

第10回政策調整会議結果報告

1 日 時 平成19年10月19日(火)午後3時00分～午後5時00分

2 場 所 役場2階 審議室

3 出席者

《構成員》田浦副町長、北川総務課長、尾崎町民生活課長、岡崎保健福祉課長、伊藤産業振興課長、早川建設水道課長

《庶務》総務課企画財政班 石田主幹、深山主査

4 内 容

《審議事項1》

『平成20年度上富良野町総合計画実施計画策定に伴う要望事業について』

(1) 継続の投資的事業について

[庶務から資料により説明]

- ・ 投資的事業、ソフト事業、他会計事業について、4月1日現在と10月17日現在の取りまとめ結果の増減額を説明。
- ・ 継続事業については、大きな変動理由について資料により説明。
- ・ 本資料は、事業担当課から要望のあった事業を集計したデータであり、事務的な調整を進めてはいるが、これからも調整すべき事項が多々あり、構成員においても、継続事業での確認したい事項などがあるれば、あわせて調整するので、会議庶務まで連絡願いたい。

[協議内容(全体協議)]

- ・ 次年度の予算編成が始まろうとしている中、新規事業の方向性を協議する時期は、現時点よりも早めに行うべきである。
- ・ 当該資料について個々の投資的事業の全体計画額の表示が必要である。
- ・ 本会議は、精度の高い資料をもって協議する会議であり、現時点での集計資料では、質の高い議論はできない。事業内容や事業費、補助側との調整など、まだまだ煮詰めなければならない事項が見受けられる。
- ・ 平成21年度以降の事業が前倒しで要望されているが、組織意思決定がされていないため、新規事案として事務事業評価で協議する。

[総括]

- ・ 事業担当課と全体計画や事業費について事務調整を進め、再精査後、必要な事業については本会議で協議する。

《審議事項 2》

『事務事業評価（事前評価）の試行について』

- (1) 新規の投資的事業について
- (2) 新規のソフト事業について
- (3) 評価の手法について

[庶務から資料により説明]

- ・ 10月17日現在で事前評価調書として提出された新規事業は、投資的事業12件、ソフト事業3件であり、事業内容、事業費等は資料のとおりである。

[協議内容（全体協議）]

- ・ 各構成員が担当している各事業について、資料により事業内容の概要説明を行った。

[総括]

- ・ 新規事業として提出された事業について、10月22日の週に事業担当課からヒアリングにより事前評価を行う。